令和６年度富山県道路除雪計画について

１　計画の概要

（１）道路除雪対策本部の開設

令和６年１１月１５日～令和７年３月３１日

（２）車道除雪

県管理道路延長 2,487.4km のうち、2,318.1 km（93.2%）を除雪する。

・早朝除雪を最重点とし、日中においても路側堆雪状況等に応じ早期除排雪を行う。

（３）歩道除雪

県管理歩道延長 1,635.4km のうち、1,110.0km（67.9%）を除雪する。

・通学路、駅や公共施設等へ通じる歩行者の多い歩道を重点的に実施する。

２　主な取り組み（別紙参照）

（１）安定した除雪体制の維持

・除雪機械の１人乗り化（ワンオペレーター）【試行】

（２）その他

・AI を活用した降雪情報の発信

・路面監視カメラ画像公開箇所の追加（冬期道路情報提供の強化）（366 箇所⇒376 箇所）

・ハンドガイドの貸出増（県民との協働による除排雪の推進）（46 団体⇒53 団体）

（参考）

令和6年度除雪計画の主な取り組みについて

①安定した除雪体制の維持

○　除雪機械の1人乗り化（ワンオペレーター）【試行】

除雪従事者の高齢化などに伴う、除雪オペレーター不足に対応するため、これまでのオペレーターと助手、2名乗車による除雪作業から、後方確認用モニタ等の設置により、助手が担ってきた安全確認作業等を代替し、1人乗り化による除雪作業を試験的に実施。

オペレーターと助手（2名乗車）

オペレーターのみ（1人乗り化）

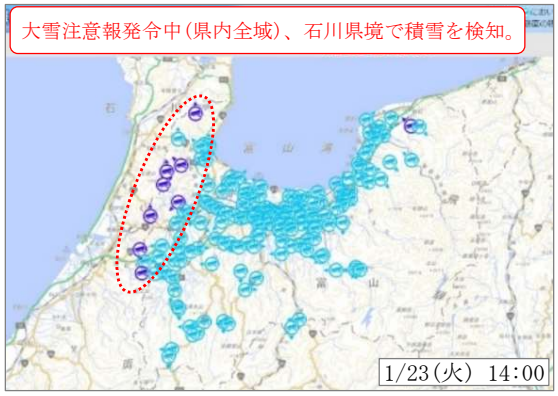
②その他（前年度より継続）

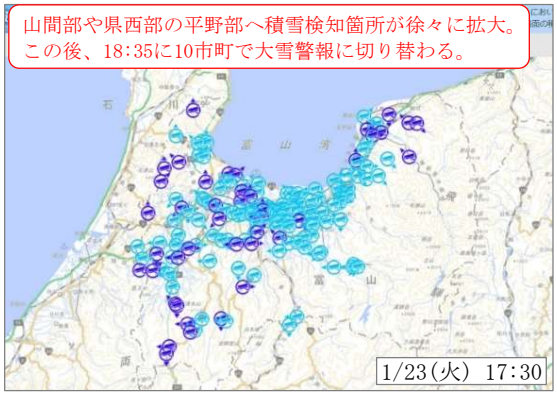
○　AIを活用した降雪情報の発信

昨年より、県が管理する道路監視カメラの画像から、AIで路面の積雪を判断し、富山県道路情報（HP）で積雪状況を視覚的に情報提供しているが、さらにAIの積雪判定機能の精度向上を図り発信。

例　令和6年1月23日の状況

※AIモデルは富山大学が構築（無償提供）





○　道路監視カメラ画像公開箇所の追加（冬期道路情報提供の強化）

昨年に引き続き、的確な路面状況の把握や情報提供の充実のため、他の道路管理者のカメラと調整し、道路情報サイトでの路面画像の公開箇所を追加。

管理者	R2	R3	R4	R5	R6
富山県	59	159	159	161	167
富山河川国道事務所	20	167	167	170	169
その他（石川県外）	12	12	12	12	12
NEXCO中日本	-	-	10	10	10
高田河川国道事務所	-	-	4	1	1
岐阜県	-	-	4	4	4
射水市※冬期のみ	-	-	6	6	7
魚津市	-	-	-	2	6
合計（箇所）	91	338	359	366	376

10箇所増

○　歩道除雪における住民協力の拡大（県民との協働による除排雪の推進）

県が保有するハンドガイド除雪機を地元団体等に貸し出して、除雪にご協力いただいているが、新たに7団体の協力が得られることとなった。

令和5年度		令和6年度	
団体数	協力延長	団体数	協力延長
46	約　43km	53	約　48km

7団体増